



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）45名（うち指導医数 13名）
- 研修医数 1年目 5名 2年目 3名
- 研修医の主な出身大学 群馬大学・杏林大学・東京医科歯科大学・岐阜大学・大分大学・東北大学・埼玉医科大学・旭川医科大学・福井大学・昭和大学・日本医科大学・産業医科大学・福岡大学
- 診療科 内科 循環器内科 消化器内科 消化器外科 呼吸器内科 腎臓内科 神経内科 リウマチ科 外科 肛門外科 整形外科 脳神経外科 血管外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 小児科 麻酔科 放射線科 病理診断科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 788名 ● 1日平均入院患者数 410名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、災害拠点病院、基幹型臨床研修病院、がん診療指定病院、埼玉県救急搬送困難事案受入病院、二次救急指定病院



研修プログラムの特色

埼玉県北部の中核病院の為、症例が集まり、採用する研修医は少人数の為、一人一人が多くの手技を経験できる環境にあります。また、外科系の指導医や専門医が多数在籍しているため多角的な視点で指導を受けられます。

その他、内科系も各専門医が揃っております。「身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療」"プライマリ・ケア"を経験することができます。

地域医療の基幹病院として、一般診療、救急外来をとおして、プライマリ・ケアを中心に幅広い診療能力を身に付け、チーム医療の一員としての役割を自覚し、医師として必須の人格を涵養することを目指します。



プログラム 例 標準コースプログラム(募集定員5名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	内科						救急			その他必修科目			
2年目▶	地域医療		選択科目										

※内科研修は、呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・一般内科・腎臓内科をローテーションします。
※産婦人科・精神科は協力病院にて研修を行います。



研修医の処遇

- 給与▶ 1年目：年俸700万円 2年目：年俸750万円
- 諸手当▶ 年俸に含む
- 保険▶ 協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり、医師賠償責任保険（病院において加入）
- 勤務時間▶ 9時00分～18時00分
- 当直▶ あり（4回/月）
- 休暇▶ 日曜日、祝祭日、有給休暇（年10日）、年末年始（4日間）
- 宿舎▶ あり（法人契約で提供、家賃補助有）

主な臨床研修
協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学病院
- ・埼玉医科大学国際医療センター
- ・済生会鴻巣病院
- ・順天堂大学医学部附属練馬病院
- ・西吾妻福祉病院
- ・行田クリニック
- ・ハートフル行田



当院の魅力

働きやすく積極的に手技を学べる環境

当院は地域医療支援病院、災害拠点病院、がん診療指定病院、埼玉県救急搬送困難事案受入病院の指定を受けています。医局は、大学からの派遣はなく総合医局制度を敷いているため、診療科の横断的なコミュニケーションが可能でやりたい治療を実践できる環境です。

救急は、北部メディカルコントロール（MC）の埼玉県救急搬送困難事案受入病院に指定され、埼玉県北西部・北部の救急搬送の広域を担っているため、受け入れ件数は地域No.1（年間5,000件以上）であり多様な症例を経験することができる病院です。また、地域のかかりつけ医として感冒や各種諸症状の初期診療の体制も充実、ケアミックス型の病院で、急性期から慢性期まで完結型の医療を行っています。



研修責任者から



病院管理者
林 暁

当院は医療過疎地域である埼玉県北部において最大規模を誇る地域の中核を担うケアミックス型の総合病院です。地域からの信頼も厚く、紹介件数や救急搬送件数も年々増加しており、生活習慣病から貴重な手術症例などを広い範囲で経験することができます。また、「どれだけ手技を多く経験できるか？」という点については、他の研修病院と比較しても抜きん出ています。「順番がまわってこない・・・」ということもありません。あらゆる現場に積極的に参加してください。研修中以外の診療科からも勉強になる症例・検査が発生した場合にはコールされることがあり、医局・職員全体で指導を行う体制が整っています。地域の健やかな暮らしを守るための診療能力を身につけようと考えている医学生のご応募をお待ちしております。

先輩研修医から



研修医1年目
橋本 鴻太郎

行田総合病院では指導医の先生と円滑にコミュニケーションをとり、比較的自由に研修プログラムを組むことができる為、初期研修医生活を自分の望む形で送ることができます。回っている診療科以外にも、勉強になる症例や手技があれば積極的に呼ばれ、空き時間に興味のある診療科に参加することもできます。

また、指導医の先生だけでなく、各々の分野に精通しているコメディカルスタッフからも日々多くのことを学ばせていただいています。

当院は指導医の先生とマンツーマンで診療に携われ、手厚い指導を受けることができ、手技を経験できるチャンスも多いです。コメディカルスタッフとの関係も良好で、チーム医療を行う上で働きやすい環境です。

また、救急車受け入れ台数が近隣医療圏随一で、たくさんの症例を経験することができ、年間を通じ、ファーストタッチから検査、診断、ICまでを周りのサポートを受けながら、行うことができます。

研修医を温かく見守る雰囲気を実感しに、是非見学にお越しください！



研修医1年目
清元 志保



女性医師支援コーナー

保育室完備。

定員は、30名で基本的には3歳までのお子さんをお預かりしています。

ほかに学童や幼稚園帰りのお子さんもお預かりしています。学童保育は要望があれば6年生まで預かります。365日休まず、夜間保育も希望のある日におおむね月に14日くらい運営。何か事情があるときに単発でもお預かりしています。

子どもを預けられれば働けます、というご要望があれば、お預かりいたします。

男性医師で奥様の都合が悪い時や体調の悪い時などにも臨時でお預かりします。



連絡先 **社会医療法人 壮幸会 行田総合病院**

医師担当課

〒361-0056 行田市持田376

TEL 048-552-1111 (代表・直通) FAX 048-552-1116

E-mail pub_info@gyoda-hp.or.jp

URL http://gyoda-ho.or.jp

アクセス JR高崎線行田駅から徒歩20分またはバス5分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・ 病院見学は随時可能です。お気軽にお電話、メールにてお問い合わせください。救急センター、内視鏡室、手術室といった実際の診療現場を見学することができます。
- ・ 研修医や指導医と面談していただき、研修の中身について理解を深めていただきたいと思います。
- ・ 交通費や宿泊費補助もあります。